

# (06136790) 東京屋外広告ディスプレイ健康保険組合 様 2020年度版 貴健保組合の健康スコアリングレポート

\* 本レポートは、2016~2018年度のデータに基づいて作成しています。

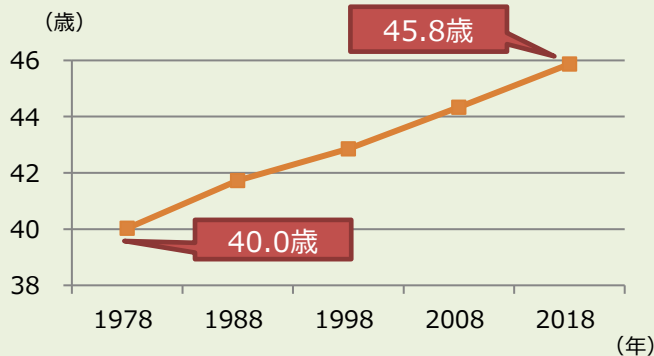
- 我が国は既に人口減少、超高齢化社会に突入し、深刻化する人手不足に加え、従業員の平均年齢の上昇による健康リスクの増大、生産性低下といった構造的課題に直面しています。
- 従業員がいつまでも元気で働き続けられる環境づくり、予防・健康づくりなくして、企業における持続的成長の実現は困難です。
- そのためには、健保組合と事業主(企業)が連携し、一体となって予防・健康づくりの取組を進める必要があります。
- 本レポートでは、事業主と健保組合のコミュニケーションの一助となるよう、予防・健康づくりの取組状況や健康状況等を可視化しています。経営者においては、企業の財産である従業員等の健康を守るために、健保組合と連携した従業員等の予防・健康づくりの取組のさらなる推進にご活用ください。なお、健康状況等に関する詳細情報は健保組合にお問い合わせください。

## 健保組合の保健事業が健康課題の解決策に！



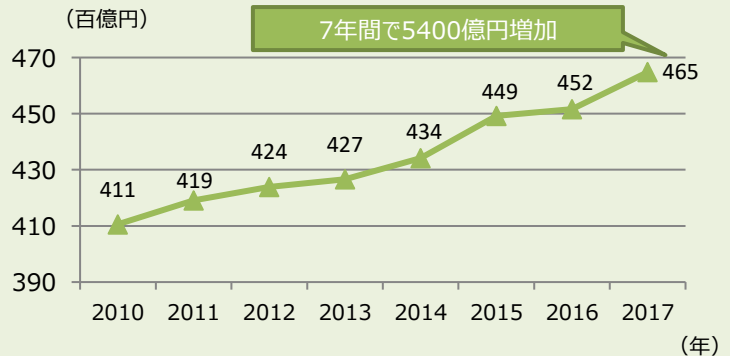
少子高齢化の進展や定年延長といった社会環境の変化に伴い、労働者の平均年齢の上昇に加えて、健保組合における医療費も増加を続けています。こうした中で、従業員等に対する予防・健康づくりの取組をより一層進めるために、事業主と健保組合による協働が求められています。

### ■ 就業者の平均年齢の推移



※総務省統計局「労働力調査」に基づく推計（5歳階級の中央の年齢に就業者数を乗じた値を積み上げ、全就業者数で除す方法で算出）。

### ■ 医療費の推移



※厚生労働省「医療保険に関する基礎資料～平成29年度の医療費等の状況～」に基づき作成。医療費は全健保組合の総額。

【本レポートで使用する用語の定義】

「組合」及び「健保組合」：健康保険組合 / 「全組合」：全健康保険組合 / 「医療費」：年間医療費 / 「特定健診」：特定健康診断 / 「業態」：健康保険組合における業態（29分類）

貴組合の業態は以下で表示

その他のサービス業

# 貴健保組合の予防・健康づくりの取組状況と健康状況の概要

## 【貴組合の特定健診・特定保健指導の実施状況】

### 特定健診・特定保健指導

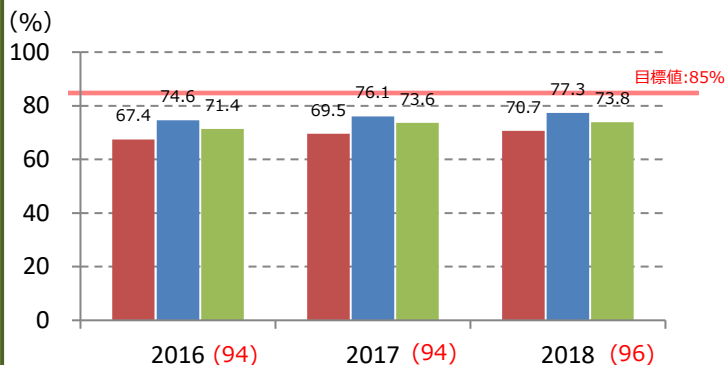


|       |      |                |
|-------|------|----------------|
| 総合    | 組合順位 | 159位 / 254組合   |
| 全組合順位 |      | 927位 / 1,368組合 |

### 特定健診の実施率



1ランクUPまで (\*1) あと 769人

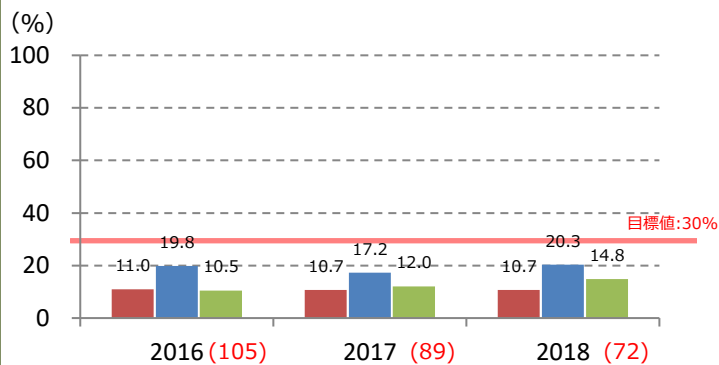


| 特定健診の実施率 | 2016                  | 2017                  | 2018                  |
|----------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 貴組合      | 67.4%<br>169位 / 253組合 | 69.5%<br>168位 / 254組合 | 70.7%<br>173位 / 254組合 |
| 業態平均     | 74.6%                 | 76.1%                 | 77.3%                 |
| 総合組合平均   | 71.4%                 | 73.6%                 | 73.8%                 |

### 特定保健指導の実施率



1ランクUPまで (\*1) あと 248人



| 特定保健指導の実施率 | 2016                 | 2017                  | 2018                  |
|------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 貴組合        | 11.0%<br>91位 / 253組合 | 10.7%<br>107位 / 254組合 | 10.7%<br>143位 / 254組合 |
| 業態平均       | 19.8%                | 17.2%                 | 20.3%                 |
| 総合組合平均     | 10.5%                | 12.0%                 | 14.8%                 |

※ 目標値は、第3期（2018～2023年度）特定健康診査等実施計画期間における保険者種別目標。  
 ※ 順位は、保険者種別（単一・総合）目標の達成率の高い順にランキング。  
 ※ ( )内の数値は、総合組合平均を100とした際の貴組合の相対値。

■ 貴組合 ■ 業態平均 ■ 総合組合平均

(\*1) "ランクUP"は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安（実施人数）を記載

## 【貴組合の健康状況】 生活習慣病リスク保有者の割合

### 健康状況



\* 数値が高いほど、良好な状態

肥満 (95) [全組合平均：100]

[全組合平均：100]

(100) 血糖

血圧 (98)

(92) 脂質

肝機能 (90)

—●— 貴組合 —▲— 業態平均 —■— 全組合平均

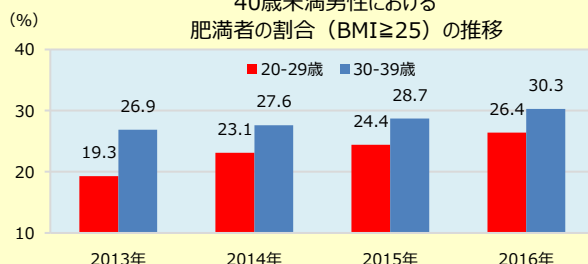
| リスク    | 良好 | ← 中央値と同程度 | → 不良 |
|--------|----|-----------|------|
| 肥満リスク  | 😊  | 😊         | 😞    |
| 血圧リスク  | 😊  | 😊         | 😞    |
| 肝機能リスク | 😊  | 😊         | 😞    |
| 脂質リスク  | 😊  | 😊         | 😞    |
| 血糖リスク  | 😊  | 😊         | 😞    |

※ 2018年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。

## 【参考】若年層からの健康づくりへの取組が大事！

近年、20歳代の肥満者の割合が増加傾向にあり、若年層から健康づくりに取り組むことが重要です。

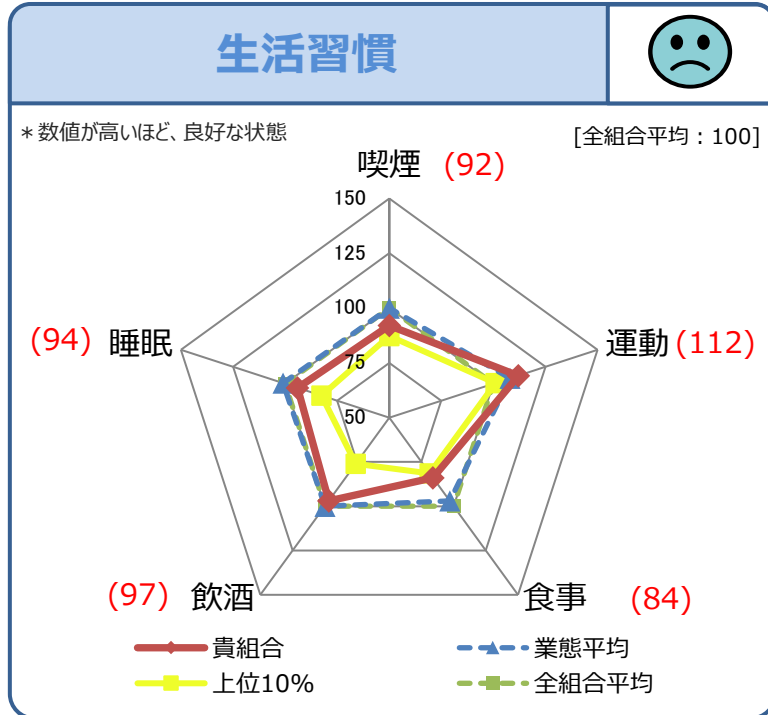
40歳未満男性における肥満者の割合 (BMI≥25) の推移



出典：平成29年国民健康・栄養調査より3年間の移動平均にて作成

# 貴健保組合の生活習慣

## 【貴組合の生活習慣】 適正な生活習慣を有する者の割合



| リスク         | 良好 | ← 中央値と<br>同程度 | → 不良 | ランクUPまで<br>(*1) |
|-------------|----|---------------|------|-----------------|
| 喫煙習慣<br>リスク |    |               |      | あと 828人         |
| 運動習慣<br>リスク |    |               |      | 最上位です           |
| 食事習慣<br>リスク |    |               |      | あと 796人         |
| 飲酒習慣<br>リスク |    |               |      | あと 379人         |
| 睡眠習慣<br>リスク |    |               |      | あと 592人         |

※ 2018年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。  
 ※ 生活習慣データについては、一部任意項目であるため、保険者が保有しているデータのみで構成。  
 ※ 上位10%は業態ごとの「総合スコア」上位10%の平均値を表す。ただし、業態内の組合数が20以下の場合、全組合の「総合スコア」上位10%の平均値を表示。  
 (\*1) "ランクUP"は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安(リスク対象者を減らす人数)を記載

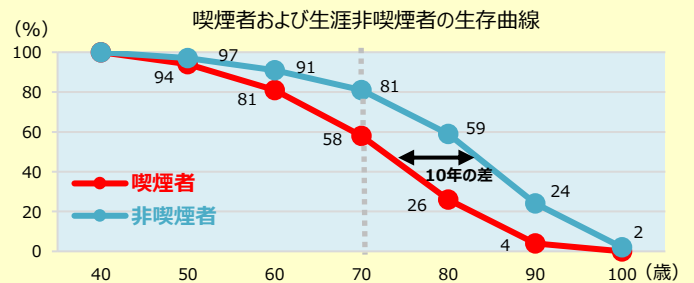
| 健康状況の経年変化 | 2016 | 2017 | 2018 |     |
|-----------|------|------|------|-----|
| 肥満        | 貴組合  | 94   | 94   | 95  |
|           | 業態平均 | 94   | 95   | 95  |
| 血压        | 貴組合  | 98   | 98   | 98  |
|           | 業態平均 | 100  | 101  | 100 |
| 肝機能       | 貴組合  | 90   | 92   | 90  |
|           | 業態平均 | 96   | 96   | 96  |
| 脂質        | 貴組合  | 91   | 91   | 92  |
|           | 業態平均 | 94   | 94   | 95  |
| 血糖        | 貴組合  | 103  | 100  | 100 |
|           | 業態平均 | 96   | 96   | 97  |

| 生活習慣の経年変化 | 2016  | 2017 | 2018 |     |
|-----------|-------|------|------|-----|
| 喫煙        | 貴組合   | 92   | 92   | 92  |
|           | 業態平均  | 100  | 100  | 100 |
|           | 上位10% | 108  | 85   | 87  |
| 運動        | 貴組合   | 114  | 114  | 112 |
|           | 業態平均  | 110  | 110  | 108 |
|           | 上位10% | 137  | 112  | 101 |
| 食事        | 貴組合   | 89   | 89   | 84  |
|           | 業態平均  | 99   | 99   | 97  |
|           | 上位10% | 106  | 70   | 82  |
| 飲酒        | 貴組合   | 95   | 96   | 97  |
|           | 業態平均  | 100  | 100  | 100 |
|           | 上位10% | 100  | 77   | 76  |
| 睡眠        | 貴組合   | 95   | 94   | 94  |
|           | 業態平均  | 102  | 101  | 101 |
|           | 上位10% | 106  | 81   | 83  |

## 【参考】 健康に働き続けるには禁煙が大事！！

非喫煙者と喫煙者では、70歳時点で、35歳からの生存率が前者は81%であるのに対し、後者は58%となっています。健康に働き続けるためには禁煙することが重要です。

出典：Doll R, et al. : BMJ. 328(7455): 1519,2004より作図



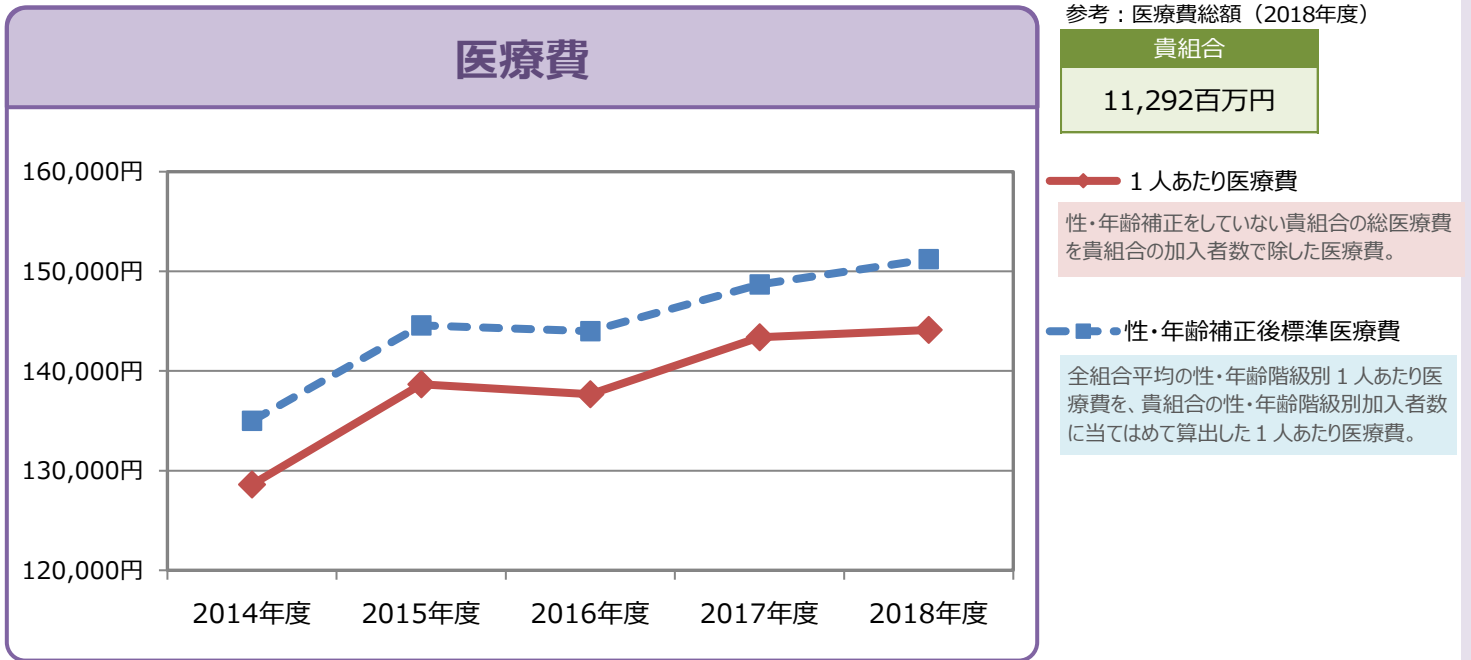
(注) 【本レポートにおけるデータ対象】

- ・医療費：全加入者 / 特定健診（健康状況・生活習慣）：40歳～74歳。
- ・健康状況・生活習慣・医療費は、対象となる加入者数50名未満の場合データを非表示。

・合併のあった組合については、合併前の各組合のデータを合算して表示。

# 貴健保組合の医療費概要

## 【貴組合の医療費の状況】 1人あたり医療費と性・年齢補正後標準医療費の推移



|              | 2014年度   | 2015年度   | 2016年度   | 2017年度   | 2018年度   |
|--------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1人あたり医療費     | 128,607円 | 138,676円 | 137,654円 | 143,401円 | 144,117円 |
| 性・年齢補正後標準医療費 | 134,994円 | 144,587円 | 143,989円 | 148,681円 | 151,219円 |

### 【貴組合の1人あたり医療費（2018年度）】

| 貴組合      | 性・年齢補正後標準医療費 | 性・年齢補正後組合差指数 |
|----------|--------------|--------------|
| 144,117円 | 151,219円     | 0.95         |

### 参考：貴組合の男女別・年代別1人あたり医療費（2018年度）

|       | 男性       | 女性       | 20代     | 30代      | 40代      | 50代      | 60代～     |
|-------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|
| 貴組合   | 144,184円 | 144,041円 | 70,949円 | 95,216円  | 128,104円 | 199,431円 | 332,130円 |
| 業態平均  | 152,315円 | 153,350円 | 78,848円 | 107,756円 | 135,858円 | 212,555円 | 324,767円 |
| 全組合平均 | 148,615円 | 154,746円 | 80,339円 | 109,754円 | 137,183円 | 211,798円 | 326,070円 |

※性・年齢補正後組合差指数とは、医療費の組合差を表す指標として、1人あたり医療費について、加入者の性・年齢構成の相違分を補正し、全組合平均を1として指数化したもの。指数が1より高いほど、全組合平均と比較して性・年齢補正後の医療費が高い傾向であることを示す。具体的な算出方法は、参考資料巻末「各指標の算出方法」参照。

健康スコアリングレポート【レポート本紙】

2020年度版

厚生労働省 日本健康会議 経済産業省